

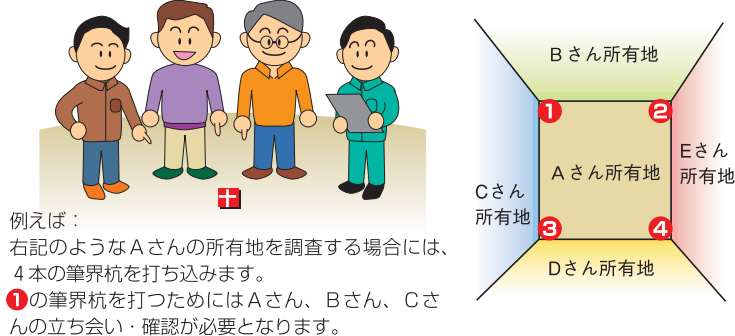
地籍調査の流れ

1. 事業計画・準備

市町村が中心となり事業計画の策定、住民の皆さんへの内容説明などを行います。

2. 境界の確認(※1一筆地調査)

境界をはさんだ土地所有者の皆さんに、土地の境界を確認してもらい双方の合意の上で筆界杭を打ち込みます。また、土地の所有者、地番、地目なども併せて調査をします。調査にあたっては境界が明確になるよう境界付近の整理を事前をお願いする場合があります。



3. 確認された境界の測量(地籍測量)

人工衛星などを使って、あらかじめ定めた基準地点から各筆ごとの位置を決める測量を行い、その結果をもとに正確な地図を作り、面積を求めます。



4. ※2地籍簿(案)の作成

一筆地調査と地籍測量の結果をまとめ、地籍簿(案)を作成します。

5. 成果の閲覧・認証

地籍簿(案)と※3地籍図原図を住民の皆さんに確認(閲覧)してもらい、国土交通大臣の承認を得て県知事の認証を受けます。

地籍図

6. 市町村から登記所へ写しの送付

地籍簿に基づき土地登記簿が書き改められ、地籍図が備え付けられます。

7. 成果の利活用

境界がはっきりして気持ちいいですよ

鎌谷 博さん

(田辺市上芳養で地籍調査推進委員を経験)

私の住む地区でも平成12年から地籍調査が行われ、地元での説明会や一筆地調査などに地元の世話役としてお手伝いをしました。境界確認と聞くと誰しも一瞬身構えてしまいましたが、実際の調査では、当日に隣接する土地の所有者同士で境界を確認し合ってもらっただけなんです。そうして確認できた境界にはこんなふうに杭が打たれるんです。この地区では地元説明会を含めて約2年間で成果ができあがりしましたが、なかには公図上の地番が入れ替わっていたり、現状の地形とくい違っていたりというような事例もあって、住民の方からは財産の保全に大変役立ったと言ってもらっています。



土地月間イベント

日時	10月29日(水) 13:30~16:00	テーマ:土壌汚染と不動産鑑定評価
会場	和歌山東急イン(和歌山市)	定員 300人(無料)
講演	(1)講師:伊藤 鎮樹 氏 (国土交通省土地・水資源局長) テーマ:最近の地価の動向と今後の土地対策 (2)講師:廣田 裕二 氏 (財)日本不動産研究所主席研究員)	(財)日本不動産研究所和歌山支所 〒640-8154和歌山市六番丁5 ☎073(423)0253 FAX073(423)3193

地籍調査は、これらの問題の解決に役立ちます

こんな土地のトラブルはあなたの周りにもありませんか？

- ・山林の境界がわからなくて困っている
- ・隣の人が家を建てているが、どうも自分の土地に、はみ出しているようだ
- ・土地を売ろうとしたら、地番がわからなかった
- ・土地を買って測って見たら、登記簿と面積が違っていた
- ・相続した土地を見に現地に行ってみたがどこかわからなかった

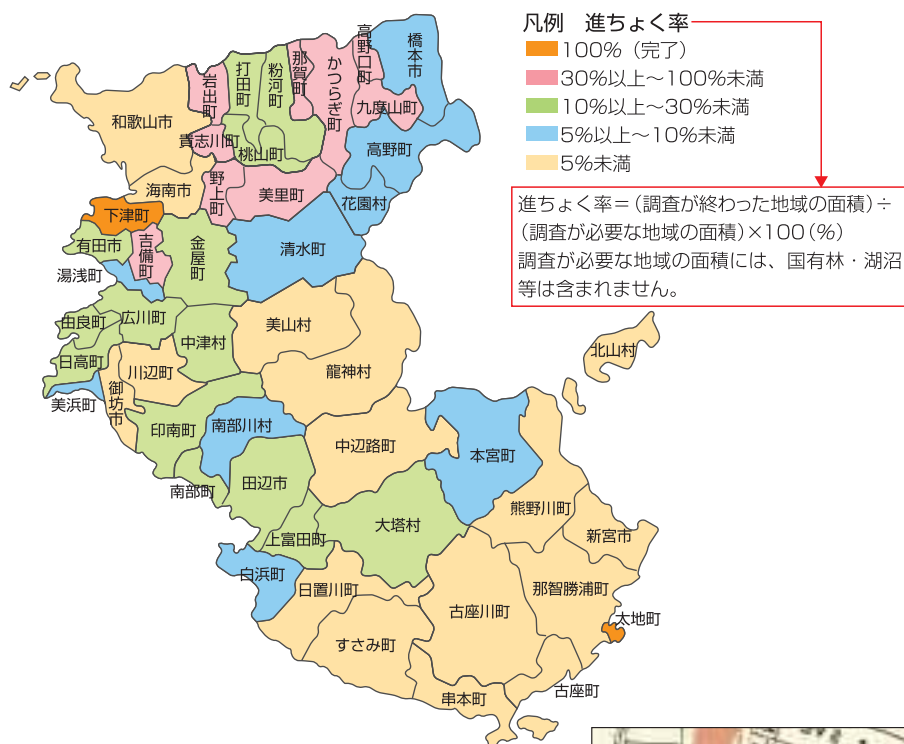


ご協力お願いします

現在、国土調査法に基づき市町村で実施されている地籍調査では、全ての土地について境界の調査や正確な測量を行っています。その成果によって土地の境界を原因としたトラブルの防止等に役立ちますので、地籍調査の円滑な実施に県民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

「地籍調査」で土地の境界が明確になります

地籍調査の実施状況(進ちょく率) 平成14年度末現在



地籍調査の効果

- ・住民間や官民間の土地にかかるトラブル(もめごと)の防止
- ・災害等の復旧が円滑に 元の土地の境界がわからないため復旧に時間がかかるといったことがなくなります。
- ・公共事業の円滑化 道路、下水道の整備や、駅前再開発を実施する場合、事前の調査や測量に多大な時間と労力を費やすことがあります。地籍調査をしていると、境界確認作業が簡単にできるため、公共事業が円滑に進みます。

調査前
公図(字限図)



調査後
※3地籍図



問い合わせ

県庁地域振興課 ☎073(441)2378

10月は土地月間です
利用してこそ生きる土地
— 情報化時代の土地活用 —

※1一筆地

登記上の土地の単位のこと、人為的に区画された一つの土地を一筆の土地(一筆地)といいます。

※2地籍簿

土地登記簿の表題部と同じ内容で、一筆ごとの土地の所在、地番、地目、面積、所有者について調査確認をした結果を記載したものです。

※3地籍図

一筆ごとの境界を、近代測量技術をもって正確に測量し作図したもの。土地の境界が地球上の位置で特定されているため、災害があってもその境界を現地に復元することができます。

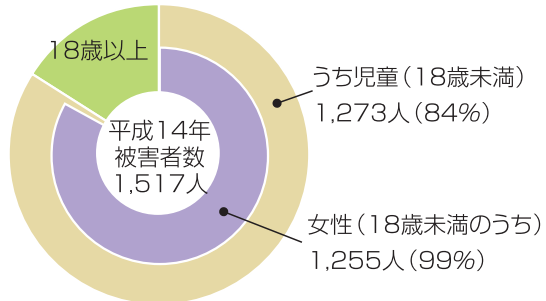
「出会い系サイト」の被害が急増！

※1～ネット犯罪から少年・少女を守ろう～

少年・少女が被害に遭う犯罪が毎日のように起こっています。特に、携帯電話などを通じて、見知らぬ男女が知り合う「出会い系サイト」を利用した犯罪が急増しています。

出会い系サイト 「サイト」とは「場所」のことで、携帯電話やパソコンを使って不特定多数の人と知り合うことを目的に運営されているインターネット上のサイトを「出会い系サイト」といいます。会話では伝えにくいことでも率直に表現できたり、不特定多数の者に対し一斉にメッセージを伝えることができるというインターネットの特性を利用して、「出会い」を大変容易なものとしています。

出会い系サイトに関係した事件の被害者のうち、児童・女性数（警察庁資料）



●この特集における「児童」とは18歳未満をいいます。

出会い系サイトに関係した事件の検挙数（警察庁資料）

	平成12年	平成13年	平成14年	うち携帯電話利用
全国の警察が検挙した事件	104件	888件	1,731件	1,672件

16.6倍

出会い系サイト恐怖事件簿

- 児童買春・児童ポルノ法違反（和歌山県）**
携帯電話の「モデル募集」の掲載に応募した16歳無職少女に性交類似行為をしたり、デジタルカメラで撮影した。
- 青少年保護条例違反（宮城県）**
「中3 ※2メル友募集」の書き込みをした女子中学生と知り合い、みだらな行為をした。
- 殺人事件（鳥取県）**
携帯電話で知り合った女性から金をだまし取り、事件発覚をおそれて殺害した。

県内高校生は**約8割**が携帯電話を所持し、出会い系サイト利用者は**約3割**！

高校生意識調査から（平成13年実施）

携帯電話所持している	84%
うち出会い系サイトを知っている	92%
うち出会い系サイトを利用したことがある	32%
うち知り合った相手とのメール交換を行っている	41%（全体の11%）
うち知り合ったメル友と会ったことがある男子	30%（男子全体の4%）
〃 女子	47%（女子全体の6%）

この調査結果から、今や携帯電話は、高校生にとって友達などとのコミュニケーションの手段として必需品になっている状況です。反面、携帯電話番号をインターネットに載せられ、知らない人からメールや電話が数多くきたり、援助交際を迫られるなど、実際にトラブルに巻き込まれた事例もあり、少年・少女が携帯電話を利用した犯罪に、いつ巻き込まれてもおかしくないと言えます。

そのため、県では、公立学校内に携帯電話を持ってこさせないことを基本として指導するとともに、小学生・中学生・高校生を対象に各学校を通じて啓発を行うなど、その対策を講じています。

「出会い系サイト規制法」が施行されました。

「インターネット異性紹介事業を利用して児童を誘引する行為の規制等に関する法律」、いわゆる「出会い系サイト規制法」が9月13日に施行されました。

○児童を対象として性交等を伴う交際の誘いや、お金等の対償を伴う異性交際の誘い（不正誘引）の書き込み禁止
※違反者には100万円以下の罰金

○インターネット異性紹介（出会い系サイト）事業者は、利用者が18歳未満の児童でないことの年齢確認義務や、雑誌広告を行う際に児童が利用してはならないことの表示義務

**18歳未満の児童
自らが不正誘引をした
場合も罰則の対象となります。**

・私とHしてくれる人いませんか
16歳 高校生
・お小遣いをくれればお茶していいよ
14歳 中学生

少年・少女の皆さんへ

危険がいっぱい「出会い系サイト」「出会い系サイト」を利用しないで！

- 出会い系サイトは「ウソの多い仮想の社会」です。
見えない相手はウソをついているかもしれません。簡単に信用するのは危険です。
- 見ず知らずの「※2メル友」と会うのは最も危険です。
一見、善い人に見えても、悪い目的を持っている場合があります。
- 知らない相手に自分の情報は絶対教えないようにしましょう！
名前・電話番号・メールアドレス等は、簡単に書き込まないようにしよう。

保護者の皆さんへ

- 子どものメール相手を把握されていますか？
「うちの子に限って」と思わずに「出会い系サイト」の危険性をきちんと教えてください。
- 携帯電話を使い放題にさせていませんか？
使う場所や時間、料金の上限などについて、家族で話し合って一定のルールを決めましょう。
- 子どもを見ていて「おかしい」と思ったことはありませんか？
帰りの時間が遅くなったり、化粧をしたり、高級品を持っているなど、行動や服装の変化、所持品等に日頃から注意しましょう。

有害情報を遮断するためのインターネット豆知識

フィルタリング

フィルタリングとは、インターネット上のさまざまな情報の中から、有害な物だけを表示させない技術です。市販の専用ソフトや※3プロバイダーとの契約などで利用ができます。

- 青少年にとって有害となる可能性のある情報を識別します
- 保護者が有害と考えるサイトに、青少年が入れないようにします

困ったときの相談は

名 称	電話番号	開設時間
青少年のための悩みごと相談 (ヤングテレフォン、いじめ110番)	073 (425) 7867 ナヤマナ	24時間
子どもと家庭のテレフォン110番	073 (447) 1152 イコニ	平日 9:00～20:00 土・日・祝 9:00～16:30

上記以外にも県内各地域に
(青)少年センター、少年補導センター、児童相談室等があります

問い合わせ

県庁青少年課☎073 (441) 2502 警察本部少年課☎073 (423) 0110 県教育委員会県立学校課☎073 (441) 3661・小中学校課☎073 (441) 3651

※1 ネット犯罪

インターネット犯罪の略で、インターネットを利用した犯罪のこと。広義のインターネットには携帯電話やPHS電話も含まれる。

※2 メル友

メール友達 の略で、インターネットを利用し手紙（メール）をやり取りする友達をいいます。

※3 プロバイダー

インターネット接続サービス提供事業者のこと。インターネットは誰もが利用できるが、利用するためにはプロバイダーを介さなくてはならない。

スキルアップ(技能習得)

県では、高等技術専門校を県内3カ所に設置し、新規学卒者及び離転職者等の若年者を対象に、就職に役立つ高度な技能が身につけられるよう各種訓練を実施しています。

●身につけた技能を生かして

「高校3年生のとき、新宮高等技術専門校の体験入校に行って、溶接に興味を持ったので卒業後に入校しました。1年課程ですが、図面の読み方から実技までいろいろ教えてもらって、修了時にはいくつかの資格を取ることができ、専門校からの推薦で今の会社に就職することができました。溶接についてはまだまだ未熟ですが、学校で習った基本を忘れずに、どんどん腕を磨いていきたいですね。」



新宮高等技術専門校(溶接技術科)
平成13年度修了生
竹島鉄工建設株式会社勤務
雑賀政行さん

雑賀さんは、入社時から即戦力で仕事をこなし、いろいろな技術を吸収しようとする前向きな姿勢が上司から評価されています。

県立高等技術専門校

和歌山高等技術専門校(和歌山市) ☎073(477)1253	
自動車工学科(高卒以上2年課程)	20名
情報マネジメント科(高卒者2年課程)	15名
理容科(高卒以上2年課程)	20名
機械電子工学科(高卒者2年課程)	15名
建築工学科(高卒者1年課程)	20名
デザイン木工科(中卒者2年課程)	15名
田辺高等技術専門校(田辺市) ☎0739(22)2259	
自動車工学科(高卒以上2年課程)	15名
OA経理科(高卒者1年課程)	20名
塑性工芸科(中卒者2年課程)	15名
新宮高等技術専門校(新宮市) ☎0735(31)7329	
溶接技術科(高卒者1年課程)	15名
建築科(中卒者1年課程)	20名



和歌山・自動車工学科



田辺・OA経理科

入校選考(3校共通)のご案内

対 象	高等学校卒業者(平成15年度卒業見込者を含む)
願書受付	10月1日(水)～10日(金)
選考日時	10月24日(金) 9:30～
選考方法	筆記試験(国語・数学)及び面接
合格発表	10月28日(火) 10:00

※和歌山高等技術専門校の「理容科」「デザイン木工科」、田辺高等技術専門校の「塑性工芸科」は、2月に選考します。

雇用を守り、生みだす

厳しい時代における県などの取り組み

長引く景気の低迷等により、和歌山県内の完全失業率が6.1%(全国5.4%、共に平成14年9月現在)と、依然、雇用情勢が極めて厳しい中、県では、国や市町村、経済団体など関係機関と連携をとりながら、全庁を挙げて雇用の確保・創出に取り組んでいます。

問い合わせ 県庁雇用推進室 ☎073(441)2805



県立熊野高等学校 就職アドバイザー 夏見欣子さん

夏見さん(写真左)は、今年4月に県教育委員会の委嘱を受け、熊野高校で週3日、就職アドバイザーとして活躍しています。

●やりがい感じています！

高校生の就職支援

厳しい雇用情勢のもと、高校新卒者の就職率を引き上げることが大きな課題の一つとなっています。そのため、各学校に個別就職相談を行う専任職員を配置したり、生徒や保護者を対象にした進路講演会等の実施、また、特に3年生を対象にした自己分析の方法や履歴書の書き方、面接対策を指導するセミナーの開催、さらに経済団体、企業の協力を得て、職場見学会や在校生中の一定期間、実際に企業で働くことを体験するインターンシップを実施するなど、積極的に取り組んでいます。

「地元の保育所に就職した後、民間企業に転職して待遇も良かったんですが、やはり教育に関わっていたいという思いが強くなつて…。就職アドバイザーの仕事は、まず生徒の話をじっくり聞きながら、自分は何をしたいのか、何になりたいのか、生徒といっしょに確認作業をすることから始めるようにしています。そのうえで生徒が、進学にしろ、就職にしろ、自分自身で進路を決めることができれば、将来少々つらいことがあってもそれを乗り越えられると思うんです。生徒から「話聞いて」というメールが届くこともあるんですよ。今、この仕事にやりがいを感じています。」

女性が働きやすい環境づくり

家庭における育児は、依然として女性がそのほとんどを担っているのが現状です。そこで、女性の職場進出をさらに進めるため、子育てを社会全体で支援する環境の整備に努めています。

ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターは、「育児の援助を受けた人(依頼会員)」と「援助を行いたい人(提供会員)」からなる会員組織で、設置運営は市町村が行い、現在、和歌山市と田辺市で設置済みです。依頼会員が休日出勤や急な残業、子どもの病気などで援助を受けたいときセンターに連絡すると、援助をしてくれる会員を探して紹介するしくみになっています。

ファミリー・サポート・センターのほかにも、乳児保育や延長保育、休日保育を実施する保育所に対する補助や、小学校低学年児童等のための「放課後児童クラブ」の設置に対する補助を行うなど、仕事と家庭の両立につながる施策を進めています。

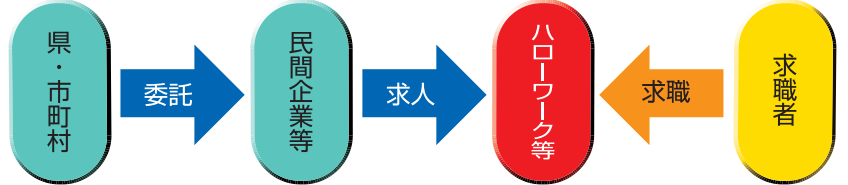


田辺市ファミリー・サポート・センター「きっずぱーく」の松本千賀子センター長(写真右端同席のもと、事前の顔合わせをする依頼会員と提供会員)。

問い合わせ
田辺市ファミリー・サポート・センター「きっずぱーく」 ☎0739(26)5486
和歌山市ファミリー・サポート・センター ☎073(424)3770

緊急雇用の創出

平成13年9月に国で策定された「総合雇用対策」に基づき、「緊急雇用創出特別基金事業」として、県・市町村事業の中で緊急かつ臨時的(原則6カ月未満)な雇用の創出を行っています。



平成14年度 分野別雇用実績

分野	仕事内容例	新規雇用数(人)
緑の雇用	森林作業、森林の広葉樹林化等	649
環境美化	不法投棄ごみの除去、観光地の美化等	423
電子県庁	県の計画・報告書等の電子化作業等	122
教育	非常勤講師や就職アドバイザーの配置等	113
治安	繁華街におけるパトロール等	39
その他	県民意識調査の調査員等	181
計		1,527

※平成15年度においても、45事業で1,550人の雇用を見込んでいます

情報提供と相談業務

経済団体や和歌山労働局、ハローワーク、雇用・能力開発機構等と連携しながら、相談業務をはじめ、企業と求職者との出会いの場を設けたり、インターネット等を利用して雇用に関する各種情報を提供することにより、求職者の円滑な就職を支援しています。

人材Ｕターンフェア等の開催



「人材Ｕターンフェア」は毎年4月と8月に開催し、個別面談方式により、企業説明、面接、相談等を行い、県内企業への就職促進を図っています。今年度も県内4カ所で開催、延べ163企業の参加を得て、1,838人へのほる学生やＵターン希望者等が会場を訪れました。

来年2～3月には、新規学卒の未内定者及び一般求職者を対象とした「合同就職面接会」が和歌山市で開催される予定です。

11月 若年者就職支援センター

(通称: ジョブカフェ・わかやまを開設)



高い失業率・離職率など大きな不安をもつ若年求職者をおおむね15～34歳の相談窓口を11月にヤングワークプラザ内和歌山市に開設する予定です。ここでは、専門の相談員を配置し、自分がどういう職業に向いているのかわからないといった悩みへの対応や、希望職種の情報提供、面接トレーニングなど、きめ細かな相談(1人1時間程度を通じて相談者の心の負担を軽減するとともに、実際の就職につけていくことを目指します。



お仕事ネット
わかやま
このページから、雇用等に関する各種情報が掲載されたホームページに接続することができますので、ご利用ください。

最寄りのハローワークをご利用ください

ハローワークでは、仕事を探す人へのサービスとして、①窓口での職業相談・職業紹介、②求人公開等、③職業に関する情報提供(職業別平均賃金、就職に必要な資格・経験など)を行っています。

名称	所在地	電話番号
ハローワーク和歌山	和歌山市美園町	☎073(425)8609
ヤングワークプラザ	和歌山市美園町	☎073(433)3381
ワークプラザ岩出	岩出市高瀬	☎0736(61)3100
ハローワーク橋本	橋本市東家	☎0736(33)8609
ハローワークかいなん	海南市船尾	☎073(483)8609
ハローワーク湯浅	湯浅町湯浅	☎0737(63)1144
有田パートサテライト	有田市箕島	☎0737(82)0810
ハローワーク御坊	御坊市湯川町財部	☎0738(22)3527
ハローワーク田辺	田辺市朝日ヶ丘	☎0739(22)2626
田辺パートサテライト	田辺市湊塔ノ内	☎0739(26)3810
ハローワーク串本	串本町串本	☎0735(62)0121
ハローワーク新宮	新宮市神倉	☎0735(22)6285

時…期日・時間
場…場所・会場
定…定員
対…対象・資格

費…費用
申…申込・応募方法
問…問い合わせ
抽…希望者多数の場合抽選

和歌山県のホームページは <http://www.wakayama.go.jp/>
県庁・県教育委員会への
郵便は 〒640-8585 (県庁専用郵便番号、住所記入不要) ○○○課あて
電話は ☎073(432)4111



各振興局代表電話 海草 県庁代表と同じ 那賀 0736(63)0100 伊都 0736(34)1700 有田 0737(63)4111 日高 0738(22)3111 西牟婁 0739(22)1200 東牟婁 0735(22)8551

募集

講演会「石ふしぎワールド ～知られざる石の意外な素顔～」

時 11月3日(祝) 13:00～15:00

場 県立自然博物館(海南市)

対 小学5年生～一般60人 抽

費 入館料

申 往復ハガキ又はEメールに住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス(Eメールのみ)を記入し、10月20日までに会場「講演会」係

〒642-0001海南市船尾370-1
Eメール kouenkai@shizenha
ku.wakayama-c.ed.jp

問 会場☎073(483)1777

青少年健全育成中央フォーラム

「情報化社会における青少年の健全育成」をテーマに、諸外国の取組紹介等(同時通訳あり)

時 11月19日(水)10:00～17:00

場 和歌山市民会館 小ホール

申・問 10月28日までに県庁青少年課

「紀の国障害者プラン(県障害者基本計画)」素案に対する意見

素案の閲覧場所

県庁障害福祉課、各振興局生活福祉課、県ホームページ

申 郵送、FAX、Eメールで、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、10月20日～11月20日に県庁障害福祉課 FAX073(432)5567、Eメールtanaka_y0043@pref.wakayama.lg.jp

※個別の回答はしません

問 申込先

原爆被爆者二世健康診断

場 県が委託する医療機関

定 30人程度(未受診者を優先)

申・問 11月21日までに県庁健康対策課、各保健所

難病患者等ホームヘルパー 養成研修

時・場

【入門課程】紀北＝11月5日(水)

紀南＝11月7日(金)

【基礎課程Ⅰ】紀北＝11月12日(水)

紀南＝11月14日(金)

【基礎課程Ⅱ】紀北＝11月19日(水)
※紀北会場は和歌山ビッグ愛(和歌山市)・定員各90人、紀南会場は紀南文化会館(田辺市)・定員各50人でいずれも先着順

申 所定の申込書で10月23日までに県福祉保健研修・人材センター

問 申込先☎073(435)5210

喜の国いきいき健康長寿祭 シルバー美術展出展作品

募集作品 絵画、手工芸、書、写真

対 県内在住の60歳以上のアマチュアの方(1人又は1グループ1点)

申 12月25日までに各市町村高齢者福祉担当課又は各老人クラブ連合会

※美術展は、2月に田辺市、3月に和歌山市で開催予定

問 県いきいき長寿社会センター ☎073(435)5214

けい留施設収容船舶

場 和歌山市和歌浦南1丁目(和歌浦漁港内)

対 全長7m以内の遊漁船、全長10m以内のヨット各若干数 抽

申 10月16日までに和歌浦シーサイド(株) ☎073(446)3305

問 申込先、県庁漁港課

中小企業eコマースアドバイザー 派遣

インターネットを活用した消費者との商取引に関する相談を希望する県内中小企業を募集

申 所定の申込用紙(県ホームページに掲載)を郵送又はFAXで10月31日までに県庁新産業室 FAX073(441)2759

問 申込先

語学教室(各講座 全12回)

フランス語(①初めて②初級)

10月28日～2月10日毎火曜日

①18:30～19:30 ②13:30～14:30

英会話(初級)

10月29日～2月18日 毎水曜日
18:30～19:30

スペイン語(①初めて②初級)

10月30日～2月12日 毎木曜日

①18:30～19:30 ②13:30～14:30

韓国語(初めて)

10月31日～2月13日 毎金曜日

18:30～19:30

中国語(初めて)

11月1日～2月14日 毎土曜日

10:30～11:30

場 県国際交流センター(和歌山市)

定 各講座20人(先着順)

費 1講座6,000円と国際交流協会賛助会員入会料3,000円

申 ハガキ又はFAXに希望講座名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を記入し、県国際交流協会 〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛8階 FAX 073(435)5243

問 申込先☎073(435)5240

第40回全日本ユースラリー

野外活動旅行を楽しむ、人との交流を図る(1日参加可)

※内容、費用等詳細は要問合

時 11月8日(土)～10日(月)

場 高野町高野山他

申・問 実行委員会(県教育委員会スポーツ課内)☎073(441)3695

口腔衛生研修会

時 ①10月26日(日) 13:30～

②10月30日(木) 13:30～

場 県障害児(者)・高齢者歯科口腔保健センター研修室(和歌山ビッグ愛内(和歌山市))

対 障害のある方・高齢者及びその家族 各回20人(先着順)

申・問 10月14日までに県歯科医師会☎073(428)3411、県庁医務課

確かめよう! 食の安全ツアー②

田辺市周辺地域の生産・流通関係者等の取組をバスで見学

時 12月11日(木) 8:30～16:25

場 紀伊田辺駅前(集合・解散)

対 15歳以上の県内在住者

定 40人 抽

※一時保育有り(申込必要)

申 往復ハガキ(1枚に2人まで)に住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、11月7日までに県庁県民生活課「食の安全ツアー」係

問 申込先

県立医科大学 特別公開講座

「わかやま救命救急最前線～奇跡を呼ぶドクターヘリ～」

時 11月7日(金) 14:30～16:00

場 県立医科大学講堂

定 300人(先着順)

申 ハガキ、FAXに住所、氏名、電話番号を記入し、又は電話で、県立医科大学病院課 〒641-8510和歌山市紀三井寺811-1 FAX 073(441)0515 ☎073(441)0516

問 申込先

青年海外協力隊等

【青年海外協力隊(原則2年間)】

対 20～39歳の日本国籍の方

説明会 10月19日(日)14:30～

田辺市民総合センター

10月30日(木)18:30～

和歌山ビッグ愛(和歌山市)

【シニア・ボランティア】

対 40～69歳の日本国籍の方

説明会 10月30日(木)14:30～

和歌山ビッグ愛(和歌山市)

申 10月10日～11月16日に国際協力事業団大阪国際センター ☎072(641)6900

問 申込先、県国際交流協会☎073(435)5240

特定優良賃貸住宅入居者

和歌山市内の4団地で常時募集。対象は中堅所得者。資格を満た

せば一定期間家賃を減額補助

申 県住宅供給公社☎073(425)

6885、県農業協同組合連合会農住課☎073(426)8089

問 県庁住宅環境課、申込先

県営住宅入居者

申込用紙配布日時

11月4～20日 9:00～17:00

(土・日曜日を除く)

配布場所 県住宅供給公社、県庁住宅環境課、各振興局建設部(海草を除く)、各所在市町村役場等<県住宅供給公社管内>

問 ☎073(425)6885

和歌山市＝西脇グリーン(4戸)

三葛・ニューかわなが・紀伊(各3戸)

千旦・栄谷・和歌山東(各2戸)

千旦第二・延時・東松江・楠見(各1戸)

海南市＝海南駅前(1戸)

岩出町＝鴨沼2～5号棟(4戸)

<伊都振興局建設部管内>

問 建築課☎0736(33)4922

橋本市＝みゆきつじ(1戸)

かつらぎ町＝笠田(1戸)

<有田振興局建設部管内>

問 総務課☎0737(64)1267

有田市＝糸我(1戸)

湯浅町＝御殿場(2戸)

青木(視覚障害者向)・青木(肢体障害者向)(各1戸)

広川町＝和田(1戸)

吉備町＝徳田(3戸)

<日高振興局建設部管内>

問 総務課☎0738(24)2918

御坊市＝下富安・藤田(各1戸)

<西牟婁振興局建設部管内>

問 建築課☎0739(26)7922

田辺市＝新万(身体障害者向)(1戸)

上富田町＝丹田台(2戸)

大塔村＝鮎川第2(2戸)

白浜町＝椿(1戸)

<東牟婁振興局申本建設部管内>

問 総務管理課☎0735(62)0755

すさみ町＝すさみ(2戸)

<東牟婁振興局新宮建設部管内>

問 総務課☎0735(21)9623

新宮市＝佐野(2戸)

融資など

中小企業季節融資(年末資金)

県信用保証協会の保証対象となる県内中小企業者の運転資金

融資限度額 1,000万円

融資利率 年1.4%

融資期間 12カ月以内

償還方法 割賦償還

申 11月28日までに原則として

県内に本・支店のある金融機関

問 県庁商工労働総務課、各振興局地域行政課

中小企業資金繰り円滑化特別 融資

県制度資金を利用し、残高のある方で、借換を実施することで月々の返済負担が軽減できる方

融資限度額 8,000万円

融資利率 年1.9%

融資期間 8年以内

償還方法 割賦償還

申 10月1日から原則として県内に本・支店のある金融機関

問 県庁商工労働総務課、各振興局地域行政課

試験

クリーニング師

時 11月14日(金) 10:30～

場 県民文化会館(和歌山市)

願書受付 10月14～21日に居

住地を所管する保健所(支所)

問 各保健所、県庁生活衛生室

被害多発! 消火器訪問点検

消火器の不適正な点検・詰め替えや高額請求の被害が多発しています。契約業者を装い、事前に電話連絡のうえ事業所等を訪ねて来る場合が多いため、その際は、契約業者であることを身分証明書等で確認する、点検等作業を安易に了承しない、納得するまで署名・捺印しないなど慎重に対応するとともに、悪質な場合は最寄りの消防署、警察署に通報・相談してください。 問 県庁消防防災課



ご存じですか? 検察審査会

犯罪の被害者や犯罪を告訴・告発した人が検察官の不起訴処分に納得できないとき、検察審査会に対し審査の申し立てができます。検察審査会では、選挙権を有する国民の中からくじで選ばれた11人の審査員が一般国民の視点からその処分のよしあしを審査し、その結論に基づいて検察官が事件を再検討します。

問 和歌山検察審査協会 ☎073(422)4191

10月	1 水	2 木	3 金	4 土	5 日	6 月	7 火	8 水	9 木	10 金	11 土	12 日	13 月	14 火	15 水	16 木	17 金	18 土	19 日	20 月	21 火	22 水	23 木	24 金	25 土	26 日	27 月	28 火	29 水	30 木	31 金
11月	1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木	14 金	15 土	16 日	17 月	18 火	19 水	20 木	21 金	22 土	23 日	24 月	25 火	26 水	27 木	28 金	29 土	30 日	



7th EV ENJOY TRIAL IN 白浜
手作りの電気自動車による省エネルギーレース(見学無料)
時 10月25日(土)・26日(日)
場 旧南紀白浜空港(白浜町)
問 実行委員会(県立和歌山工業高校内)☎073(444)0158

男女共同参画リレーフォーラム
仕事と家庭の両立支援をテーマに、講演とパネルディスカッション(申込不要)
時 10月25日(土)13:15～15:30
場 かつらぎ総合文化会館
※一時保育あり(事前申込必要)
問 県庁男女共生社会推進課

わかやま技能フェスティバル
技能士等による実演、作品展示・即売・体験など
時 11月1日(土)・2日(日)

場 和歌山地域地場産業振興センター(和歌山市)
問 実行委員会☎073(425)4555

和歌山県産品フェア
展示販売・飲食、体験交流等
時 11月2日(日)10:00～17:00
3日(祝)10:00～16:00
場 和歌山マリーナシティ
「ベイブレードミニバトル」参加者募集!
時 11月3日(祝) 10:30～15:00
場 フェア会場 WAVE内
定・費 200人(抽)・300円
申 往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、10月17日までに県庁マーケティング企画課内県産品フェア実行委員会
問 申込先☎073(441)2813

農大祭
農産物展示販売、体験コーナー、園芸施設見学、模擬店等
時 11月9日(日) 10:00～14:00
場 県農業大学校(かつらぎ町)
問 会場☎0736(22)2203

暴力団追放県民・市民大会
桂あやめ氏(落語家)、大木こだまひびき氏(漫才師)の講演等
時 11月18日(火)13:30～15:30
場 和歌山市民会館
問 県庁県民生活課

和歌山環境フォーラム 03
エコ商品等の展示、児童・生徒によるフリートーク、環境保全に関する講演会・意見交換会
時 10月19日(日)10:00～16:30
場 和歌山市勤労者総合センター
問 県庁環境生活総務課

和歌山県美術展覧会(県展)
書・華道(本展のみ)・写真・洋画・日本画・彫塑・工芸の各部門作品
本展(県民文化会館)
10月16日(木)～11月10日(月)
※火・水曜日を除く
白浜展(白浜会館)
11月19日(水)～23日(日)
新宮展(新宮地域職業訓練センター)
11月26日(水)～30日(日)

橋本展(県立橋本体育館)
12月3日(水)～7日(日)
問 実行委員会☎073(433)7124、県庁文化国際課

一日行政相談所
時・場 ①10月21日(火)10:30～16:00＝JAビル(和歌山市)
②10月23日(木)13:00～15:00＝中貴志コミュニティセンター(貴志川町)
③11月5日(水)13:00～16:00＝田辺市民総合センター
※②③では弁護士相談あり(②10:00～12:00 ③11:00～12:00 当日会場で予約受付)
問 和歌山行政評価事務所行政相談課☎073(431)8221

漁業を営む漁家・企業の皆さん 漁業センサスにご協力を!
漁業センサスは、わが国の漁業の実態を明らかにするため5年ごとに全国一斉に実施する統計調査です。調査員が訪問した際にはご協力をお願いします。
問 県庁統計課

特別永住者として永住している方などで元軍人軍属等の皆さんへの弔慰金・見舞金の支給
対 昭和12年7月7日以降の公務傷病により、①昭和16年12月8日以降死亡した方の遺族 ②重度の障害の状態にある方 ③重度の障害の状態にあった方の遺族
支給内容 ①又は③に該当する方は弔慰金260万円、②に該当する方は見舞金等400万円
申 平成16年3月31日までに各市町村役場 援護担当課
問 申込先、県庁福祉保健総務課

浄化槽をお使いの皆さんへ
浄化槽を使用する場合は、業者に委託している保守点検や清掃とは別に、指定検査機関で実施する法定の水質検査が義務づけられています。まだ検査を受けていない方は、必ず受検してください。
申 (社)和歌山県水質保全センター ☎073(432)6433
問 申込先、県庁生活排水課、各県立保健所

目の愛護デー(10月10日)
視覚障害に悩む方が角膜移植を受けて視力が回復できるよう死後の献眼登録をお願いしています。
問 (財)和歌山県角膜・腎臓移植推進協会☎073(424)7130

骨髄バンク推進月間
全国のドナー登録者数は現在17万人。30万人になれば約80%の患者にドナーが見つけれそうです。
問 県庁薬務課、各県立保健所

骨髄バンク説明・登録会を開催
時 11月23日(日)10:00～14:00
場 県立橋本体育館(橋本市)
申・問 電話で11月21日までに高野口保健所総務課 ☎0736(42)0491

労働保険適用促進月間
労働者を1人でも雇用する事業主は、必ず労災保険・雇用保険に加入しなければなりません。
問 最寄りの労働基準監督署・ハローワーク

仕事と家庭を考える月間
仕事と家庭の両立のため、各事業所は、男女とも育児休業等の制度を活用しやすい環境づくりを進めましょう。
問 和歌山労働局雇用均等室 ☎073(421)6157

10月は…
環境にやさしい買い物キャンペーン実施中!
●エコマークや環境ラベルのついている環境にやさしい商品を購入しましょう。
●買い物袋(マイバッグ)を携行しましょう。
問 県庁環境生活総務課



里親月間
里親制度は、親の病気や離婚等さまざまな事情から家庭で育てられない子どもを養育していただく制度です。里親となるのに特別な資格はいりません。里親について関心のある方は、気軽にご連絡ください。
問 県子ども・障害者相談センター ☎073(445)5312
紀南児童相談所☎0739(22)1588

臓器移植普及推進月間
臓器提供意思表示カード・シールにご自身の意思を表示して携帯してください。あなたの意思で助かる命があります。
カード・シールは市町村役場、保健所等に備えています。
問 県庁医務課

近畿府県一斉「不正軽油追放 強調月間」実施中
期間中、軽油等の抜取調査を集中的に実施しますので、販売店及び軽油使用者の皆さんのご協力をお願いします。

税を知る週間(11月11～17日) 無料税務相談所を開設!
時・場 11月13日(木)・14日(金)＝オークワパーマシティ(和歌山市)
11月11日(火)＝ロマンシティ御坊店(御坊市)
※いずれも10:00～16:00(12:00～13:00を除く)
※各税務署でも相談を実施
問 県庁税務課

全国地域安全運動の実施(10月11～20日)
今年の県内の刑法犯罪の届出件数は7月末現在で12,656件(1日に60件、25分に1件)にのぼり、そのほとんどは「乗り物盗」「車上ねらい」「自動販売機荒らし」「空き巣」などの窃盗犯罪が占めています。これらの犯罪を減らすためには、「鍵掛けの励行」「補助鍵の活用」「防犯ビデオカメラの活用」など、地域の一人ひとりが犯罪に遭いにくい環境づくりに努めることが不可欠です。
問 最寄りの警察署

和歌山県文化表彰の歩み展
歴代受賞者の美術作品を多数展示
時 11月1日(土)～24日(祝)
場 県立近代美術館(和歌山市)

特別コンサート「和歌山が育んだクラシックの調べ」
杉谷昭子、澤 和樹、宮下直子の3氏が演奏(入場無料)
時 11月10日(月) 18:30開演
場 県民文化会館 大ホール
整理券配布(事前) 県庁文化国際課等
※未就学児は入場不可、館内一時保育あり(事前申込必要)

問 県庁文化国際課

人権意識の感度を高めよう 差別のない社会をめざして

人権連載

日頃のなにげない行動や発言が、他人の心に大きな傷を与えていることがあります。

勝手な思い込みや無知、不合理な迷信、さらには世間体やしきたりなどに自分の考えや行動が流されてしまい、そのことが他人の人権を侵害してしまうことになりかねません。

昨年のインターネットを使った差別事象に続き、先般も公務員が自分の子供の結婚に際し、同和問題に関わる差別事象を起こしました。公務員としての責務の欠落はもちろんのこと、こうした背景には、日常生活の中で誤った因習に何の疑問も持たないで見過ごしてしまうといった人権意識の欠如が考えられます。

人はひとりだけでは生きていけません。お互いに支え合っていること、そして自分の人権が守られているのも周囲の人の努力によることを忘れてはなりません。

普段から、気の合う仲間だけでなく、様々な考えを持つ人や異なる立場の人たちと交流し、お互いの違いを認めあい、また人の痛みや喜びを共感するといった経験がなによりも大切です。

自分の周りのそして社会のそれぞれの立場の人権を守るためにも、皆で人権意識の感度を高める努力をしていきましょう。

■人権意識の感度を高めるための8つの視点
①点検と気づき ②人権意識の継続 ③偏見からの脱却
④世間体からの脱却 ⑤家意識からの解放 ⑥多様性の容認
⑦痛みの共感 ⑧共生の心
『人権教育のための国連10年「和歌山県行動計画」』より

詳しくは、県庁人権政策課☎073(441)2561、(財)和歌山県人権啓発センター(和歌山ビッグ愛2階・和歌山市) ☎073(435)5420
※人権啓発センターは、9月1日に財団法人となりました。

催し

県立博物館 ㊧073(436)8670 休館／月曜(祝日の場合翌日)

■特別展「天野の歴史と芸能―丹生都比売神社と天野の名宝―」
10月11日(土)～11月24日(祝)
かつらぎ町上天野・丹生都比売神社の
全国に分散している伝来品が一堂に
里帰り



県立紀伊風土記の丘 ㊧073(471)6123 休館／月曜(祝日の場合翌日)

■特別展「紀州・移動する職人たち」 ～11月24日(祝)
■体験学習「古代楽器を演奏してみよう」
10月25日(土)・11月3日(祝)の2回連続
定 小学生10人 申 10月4～18日 費 406円
■特別公開「国指定重要文化財 旧柳川家」
11月1日(土)～7日(金) 9:00～16:30
■解説案内「特別史跡 岩橋千塚古墳群・將軍塚」
定 30人(当日受付) 11月2日(日) 13:00～15:00
■古代楽器コンサート「古代のしらべ」 11月3日(祝)13:00

片男波公園 万葉館 ㊧073(446)5553 休館／月曜(祝日の場合翌日)

■明和中学校3年生 短歌展示会
10月10日(金)～平成16年2月1日(日)
■押し花展 10月3日(金)～平成16年2月1日(日)

県植物公園緑花センター ㊧0736(62)4029 休園／火曜(祝日の場合翌日)

■秋を染める(草木染め教室) 11月9日(日)
※事前申込必要(先着順)
■展示会
野生ラン展・心をいやす山野草生け花展10/18～19
秋の盆栽展10/24～26、秋の山草展10/25～26
古典植物展11/2～3

県動物愛護センター ㊧073(489)6500 休館／火曜

■いぬ・ねこの譲渡講習会
10月26日(日)、11月7日(金) いずれも14:00～
※申込不要、講習を受けなければ譲渡できません

和歌山県公館 一般開放

日時 10月26日(日)、11月9日(日) 10:00～16:00
交通 バス停「不老橋」下車 ※駐車場はありません
問合 県庁管財課㊧073(441)2214

お気軽にどうぞ

交通事故相談 ㊧073(441)2359

【常設相談】月～金曜日 場所／県庁交通事故相談所、東牟婁振興局(水曜日を除く ㊧0735(22)8551)

【弁護士による相談】●県庁交通事故相談所 10月20日(月)、11月10日(月) 受付／13:00～14:00 ●東牟婁振興局 10月17日(金)、11月7日(金) 受付／正午まで(電話予約必要)
【巡回相談】西牟婁振興局11月12日(水) 受付／11:00～15:00

県民相談 ㊧073(441)2356

【常設相談】月～金曜日 場所／県庁県民相談室

【弁護士による相談】場所／県庁県民相談室 ※先着各20人 ●10月31日(金)<㊧予約10/22～> ●11月11日(火)<㊧予約11/4～> ●11月21日(金)<㊧予約11/12～>
【移動相談】●11月6日(木) 古座川町・公民館<㊧予約10/23～東牟婁振興局0735(21)9605>
●11月18日(火) かつらぎ町・笠田東町民会館<㊧予約11/4～伊都振興局0736(33)4900>
※各先着10人(予約開始日に注意)

高齢者相談 ㊧073(435)5212

【常設相談】月～金曜日

【専門相談】医療、リハビリ、保険・年金、税金、栄養、住宅、法律、健康 ※日時はお問い合わせください

【弁護士による相談】10月17日(金)(電話予約必要)
場所／県高齢者総合相談センター(和歌山ビッグ愛7階)

県地方労働委員会 ㊧073(441)3782

労働者個人と事業主との間の解雇や賃金等に関するトラブルの解決のお手伝い(あっせん)をしています

紀の国ふれあいバス

県の施設などへ

バスで見学に行きます

参加者募集

申・問 ハガキに参加者(1枚に4人まで。重複申込不可)の住所、氏名、年齢、電話番号、希望コースを記入し、10月16日までに各申込先 (抽) ※A・B・C・Dコースは昼食代を含む ※参加決定者には集合時間などを後日通知



コース	日程	定員	費用	内 容	申 込 ・ 問 合 先
A [1]	11/13 (木)	80人	2,800円	JR和歌山駅(東口)発→果樹試験場→日高川ふれあいドーム(13日かすら体験、21日ウッドバーニング体験)→13日畜産試験場・養鶏研究所、21日西鶴記念交流館→JR和歌山駅(東口)着	県庁広報室㊧073(441)2034 〒640-8585(住所記載不要)
A [2]	11/21 (金)	80人			
B	11/19 (水)	40人	1,900円	海南市役所前発→華岡青洲の里→紀ノ川流域下水道・伊都浄化センター→果樹試験場かき・もも研究所→海南市役所前着	海草振興局県民行政部総務課㊧073(441)3352 〒640-8585(住所記載不要)
C	11/11 (火)	40人	1,000円	那賀総合庁舎前発→護摩壇山森林公園→高野山内散策→那賀総合庁舎前着	那賀振興局県民行政部総務課㊧0736(61)0005 〒649-6234若出町高塚209
D	11/13 (木)	40人	3,000円	伊都総合庁舎前発→紀伊風土記の丘(しめ縄作り体験)→万葉館→華岡青洲の里(パン作り体験)→伊都総合庁舎前着	伊都振興局県民行政部総務課㊧0736(34)1700 〒648-8541(住所記載不要)
E	11/11 (火)	40人	1,300円	有田総合庁舎前発→華岡青洲の里(パン作り体験)→紀ノ川流域下水道・伊都浄化センター→めっけもん広場→有田総合庁舎前着	有田振興局県民行政部総務課㊧0737(64)1255 〒643-0004湯浅町湯浅2355-1
F	11/19 (水)	40人	600円	①日高総合庁舎前②南部町役場前発→林業試験場→防災航空センター→南方熊楠記念館→①南部町役場前②日高総合庁舎前着	日高振興局県民行政部総務課㊧0738(24)2936 〒644-0011御坊市湯川町財部651
G	11/10 (月)	40人	200円	JR紀伊田辺駅弁慶像前発→護摩壇山森林公園→丹生都比売神社→JR紀伊田辺駅前着	西牟婁振興局県民行政部総務課㊧0739(26)7909 〒646-8580(住所記載不要)
H	11/12 (水)	40人	400円	東牟婁総合庁舎前発→田辺市立美術館→防災航空センター→南方熊楠記念館→東牟婁総合庁舎前着	東牟婁振興局県民行政部総務課㊧0735(22)8551 〒647-8551(住所記載不要)



古道の保全・活用ルール募集

世界遺産登録を目指す熊野古道・高野山町石道を保全・活用・継承していくため、古道を訪れる人が自主的に守るルールについてのご意見・アイデアを募集

申・問 11月28日までに県庁地域振興課 FAX073(441)2377
Eメール e0202001@pref.wakayama.lg.jp

高野山関連ブランドシンボルマーク募集

テーマ 世界遺産登録を目指す高野山、町石道等にゆかりの深い美術品・工芸品・建物・参詣道・物語等を象徴し、統一的に表現しているもので、歴史的・文化的イメージが伝わるもの
規格 A4判用紙(縦位置使用)に縦横15cmの枠を書き、その中に図案1点を掲載。彩色自由、枠外に天地を明示。

賞 最優秀賞(1点)に賞金10万円
申 作品の裏面に図案説明、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、郵送で12月26日までに(財)和歌山社会経済研究所「シンボルマーク」係 〒640-8137和歌山市吹上2-1-22
問 申込先㊧073(432)1444、伊都振興局地域行政課

フォーラムのご案内

「吉野熊野の魅力を探る ～世界遺産登録を目指して～」
女優 浜美枝氏の基調講演とパネルディスカッション
時 10月26日(日) 13:30～16:15
場 近鉄劇場(大阪市天王寺区)
費 無料(申込必要)
申・問 事務局 ㊧06(6772)6040 ((株)メディアアート内)

県男女共生社会推進センター

りいふる

女性のための起業支援講座(全5回)

時 10月28日(火)・30日(木)、11月4日(火)・7日(金)・14日(金)の13:00～16:00(10月30日は14:00～16:30、11月7日は13:00～16:30)
場 りいふる
対 起業をめざしている女性で、全日程に参加できる方(但し、10月30日は、そのみの受講可)
定 30人(10月30日のみ80人)
申 電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話番号を10月24日までにりいふる「起業講座」係
※一時保育あり(早期申込必要)

時・場 11月19日(水)＝那智勝浦町体育文化会館 11月20日(木)＝御坊地域職業訓練センター
いずれも14:00～15:30
定 各150人(先着順)
申 電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話番号、希望会場を11月15日までにりいふる「DV講演会」係
※一時保育あり(早期申込必要)

問 県男女共生社会推進センターりいふる
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
㊧073(435)5245
FAX073(435)5247
Eメール e0315012@pref.wakaya.ma.lg.jp

女性エンパワーメント技術講習

パソコン(日商ビジネスコンピューティング検定3級受験)等
時 11月12日～12月5日までの毎週月～金曜日(祝日を除く) 9:30～15:30
場 田辺市民総合センター
定 20人(初心者に限る)
費 テキスト代・検定料自己負担

青少年の家

原始人に挑戦!

「幻の原始生活」

衣・食・住の古代原始生活を体験
時 10月25～26日(1泊2日)
場 紀北青少年の家(かつらぎ町)
対 小学4年～中学生 40人 (抽)
費 3,000円
申 電話、FAX、ハガキで10月17日までに会場

野外レストラン

時・内容 ①10月25日(土)＝キーマカレーに焼きたてナン、鶏の香草焼き ②11月8日(土)＝竹筒蒸し、手巻き寿司
場 紀北青少年の家(かつらぎ町)
定 ①60人 ②50人(先着順)
費 500円～1,000円程度
申 電話、FAXで開催日の5日前までに会場

おもしろルアー・クラフト

ルアーの作成と試し釣り
時 11月1～2日(1泊2日)
場 紀北青少年の家(かつらぎ町)
対 小学4年～高校生 40人 (抽)
費 3,500円～3,700円
申 電話、FAX、ハガキで10月21日までに会場

白崎ネイチャークラブ・秋

フィールドゲームやかご作りなど
時 11月8～9日(1泊2日)
場 白崎青少年の家(由良町)
対 小学4年～中学生 40人 (抽)
費 3,000円
申 電話、FAX、ハガキで10月22日までに会場

クイズ〇〇人に聞きました

身近な地域住民へのアンケート調査結果をクイズにして持ち寄り地域自慢

時 11月8～9日(1泊2日)
場 潮岬青少年の家(串本町)
対 小学4年～中学生(3～5人のグループ)8グループ (抽)
費 2,600円
申 電話、FAX、ハガキで10月18日までに会場

400年の伝統

「串柿づくり」体験

時 11月15～16日(1泊2日)
場 紀北青少年の家(かつらぎ町)
対 小学4年生～一般 30人 (抽)
費 3,500円～4,200円
申 電話、FAX、ハガキで10月30日までに会場

ほんまもん体験! ピザ作り

(プロのシェフ指導)VS陶芸

時 11月15～16日(1泊2日)
場 白崎青少年の家(由良町)
定 15家族・グループ (抽)
費 4,300円～4,870円
申 電話、FAX、ハガキで11月5日までに会場

ハガキ・FAXで申し込む場合

参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、保護者名、希望講座名を記入

申・問

紀北青少年の家
〒649-7112かつらぎ町中飯降1317-3
㊧0736(22)5530
FAX0736(22)5531
白崎青少年の家
〒649-1123由良町大引961-1
㊧0738(65)2351
FAX0738(65)2352
潮岬青少年の家
〒649-3502串本町潮岬669
㊧0735(62)6045
FAX0735(62)0182